

令和6年11月14日

# まちづくり委員会資料

公園等における持続的な協働の取組について

建設緑政局

## 1 背景

本市では、「川崎市緑の基本計画」に基づく市民や民間企業等との協働の取組として、公園等の管理運営に関する活動が全市的に広がってきましたが、活動団体の高齢化や世代交代の停滞が生じているところもあり、活動の持続性が危ぶまれています。そのため、「協働の取組」を次の世代へと引き継ぎ、更に発展させていくため、活動の支援を継続することに加え、協働の取組の持続性を確保することが喫緊の課題となっています。

また、全国都市緑化かわさきフェアの開催を契機に、まちなかの多様なみどりへの市民の関心が高まるとともに、花苗づくりやフェアボランティアなどを通じた体験も全市的に広がっています。これからの100年に向けた、公園等における持続的な協働の取組を推進するためのグリーンコミュニティの形成をレガシーとして、「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」を実現してまいります。

### ■市内の協働の取組の状況

川崎市公園緑地の数  
**1,280** [R4]

管理運営協議会・公園緑地愛護会の数  
**920** [R4]



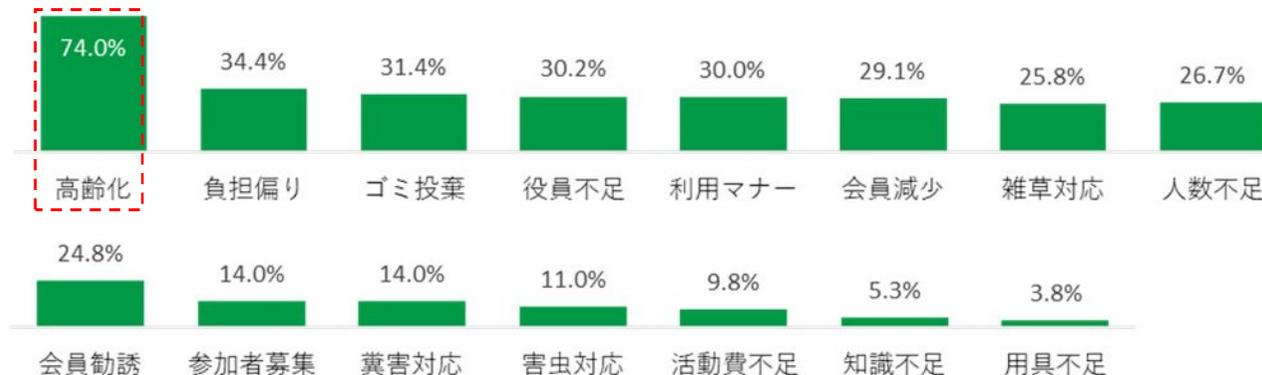
### ■市内の管理運営協議会等へのアンケートの結果（R3年度実施）

#### ・会員の年齢構成について



#### ・活動している上での課題はありますか？（複数回答可）

74%の団体が会員の高齢化を課題としている



## 2 「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」について

### （1）「公園管理者」×「市民」によりみんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園へ

これまでの公園管理者主体で進めてきた取組から、持続的な管理運営を目指し、より多くの市民に係わってもらい、新たな担い手を増やす取組を進めています。



現状イメージ



目指すべき活動イメージ

### （2）「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」の実現に向けた取組イメージ

市は、①活動支援の拡充として、「公園イドバタカフェ」の開催等により人のつながりづくりとニーズの把握を行い、「市民等のしたい」を実現しています。また、「市民等のしたい」を実現した利活用の事例を②「プログラム」としてまとめ、併せて③制度やルールの見直し等を進め、運用できる仕組みを構築しています。①～③の取組を一体的に進めることで、「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」の実現を目指しています。

### 1 活動支援の拡充

- 活動の担い手の発掘、連携、支援、調整等を担う新たな支援の検討



### 2 プログラムづくりと仕組みづくり

- 「市民等のしたい」を実現した利活用について必要な手順、準備するもの、注意事項、費用等についてプログラムとしてとりまとめ
- プログラムについては、誰もが知ることができるよう、冊子、HP、SNS等で発信

### 3 制度やルールの見直し

- 「市民等のしたい」を実現する際に、ハードルとなった制度やルールについては、実施にあたって必要な手順や注意事項を整理
- 許認可する際の手順等を整理
- 初めての取組については、中間支援することで、実施方法を検証

3 これまでの取組結果（担い手探しに向けた実証実験の状況と成果・課題）

実証実験の結果、人とのつながりづくりとニーズの把握を目的とした「公園イドバタカフェ」の開催等により、公園利用者への「(1)きっかけづくり」から始め、活動に必要な知識などを「(2)教える」、公園を実際に利活用できるまでを「(3)支える」、担い手の疑問点などに「(4)応える」といった4つの取組について活動支援の拡充を行い、次のとおり成果と課題を整理しました。

公園	大師公園	神木三本松公園	生田南大作公園	王禅寺北第6公園
写真				
テーマ	「市民のしたい」の実現	ボランティア制度の見直し	新たな担い手探しの手法、必要な支援体制の検討	
参加対象	区内在住 区内で活動している団体・企業	管理活動を続けたい 元管理運営協議会のメンバー	近隣住民・公園利用者・地域で活動する団体等	
実証実験の取組内容	(1) きっかけづくり	・ワークショップ(公園の現状と課題、地域特性、やってみたいこと・できることを共有)	個別相談 管理運営協議会の活動として経験有	・地域の活動団体が集まる会議への出席やSNSによる取組の周知 ・公園でしたいことと、できることをイドバタカフェ形式で共有
	(2) 教える	・ワークショップ(公園でできることを話し合う)		・清掃、草刈り、ペンキ塗りといった保全活動の体験と合わせて生き物や植物の観察会といった楽しみを実施
	(3) 支える	・イベント実施の支援(手続きの支援・広報チラシ作成・資機材の貸し出し等)	・少人数の活動を承認	・イベント準備中 (地域に根差した団体)
	(4) 応える	・気軽に連絡、報告できるSNSを活用		・気軽に連絡、報告できるSNSを活用
成果	・参加者が成功体験を得たことにより実現した活動が継続 ・子育て支援や体操のプログラムとして取りまとめ	・少人数ボランティア制度として試行実施し、活動が継続 ・少人数での活動についてプログラムとして取りまとめ	・公園で知って、出会う「(1)きっかけづくり」、関わり、活動を学ぶ「(2)教える」の機会を創出	・公園で知り、出会う「(1)きっかけづくり」、関わり、活動を学ぶ「(2)教える」の機会を創出 ・活動を続けたい、地域に根差した団体を新たな担い手候補として発掘
課題	・プログラムの効果的な周知が必要 ・全市に実施するため、運用体制や許認可マニュアルの見直しなど管理者側の整理が必要	・プログラムの効果的な周知が必要 ・恒久的な制度にするため、既存制度の見直しなど管理者側の整理が必要	・イドバタカフェ等は、時間と労力が必要となるため、実施体制の見直しが必要 ・新たな担い手にはつながらなかった	・発掘した団体を対象にステップを整理し、「(2)教える」「(3)支える」「(4)応える」の一連の支援を行い、活動の成功体験に繋げることが必要

## 4 実証実験を踏まえた「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」に向けた取組の整理

実証実験を踏まえ、「市民等のしたい」を実現した利活用の事例を②「プログラム」としてまとめ、さらなる推進に向けて、③制度やルールの見直しや、②運用できる仕組みを構築する必要があります。また、これまでの実証実験から得た成果と課題を整理し、新たな担い手候補として、関係性ができた地域に根差した団体を優先的に支援するとともに、持続的な活動につながった事例を参考に「新たな担い手を育てる仕組みづくり」を検討します。

### 各取組の成果と課題

#### 1 活動支援の拡充

- 活動の担い手の発掘、連携、支援、調整等を担う新たな支援の検討




公園でイドバタカフェ SNS活用



**【成果】** 担い手づくりには、中間支援機能として「(1)きっかけづくり」「(2)教える」「(3)支える」「(4)応える」の活動支援の拡充

**【課題】** 担い手育成までのステップの整理し、成功体験を得ることが必要

#### 2 プログラムづくりと仕組みづくり

- 「市民等のしたい」を実現した利活用について必要な手順、準備するもの、注意事項、費用等についてプログラムとしてとりまとめ
- プログラムについては、誰もが知ることができるよう、冊子、HP、SNS等で発信



**【成果】** 「(1)きっかけづくり」を進めるためのスターターブックや、「(2)教える」「(3)支える」を補うためのプログラムを作成し、事例集の整理

**【課題】** 各取組の蓄積やノウハウの共有、効果的な情報発信が必要

#### 3 制度やルールの見直し

- 「市民等のしたい」を実現する際に、ハードルとなった制度やルールについては、実施にあたって必要な手順や注意事項を整理
- 許認可する際の手順等を整理
- 初めての取組については、中間支援することで、実施方法を検証



**【成果】** 新たな制度として『少人数ボランティア制度』の必要性を確認

**【課題】** 「市民のしたい」を推進するための許認可に関わるマニュアルの整備や職員研修等が必要  
社会環境の変化や活動実態を踏まえた既存制度の見直しが必要

さらに、人材育成が必要

#### 4 新たな担い手を育てるステップ

- 適切な支援に基づき、新たな担い手が知って・関わって・学び・行動し、成功体験を得るまでのステップの整理が必要

5 新たな担い手を育てる仕組み（人材育成の全体像）

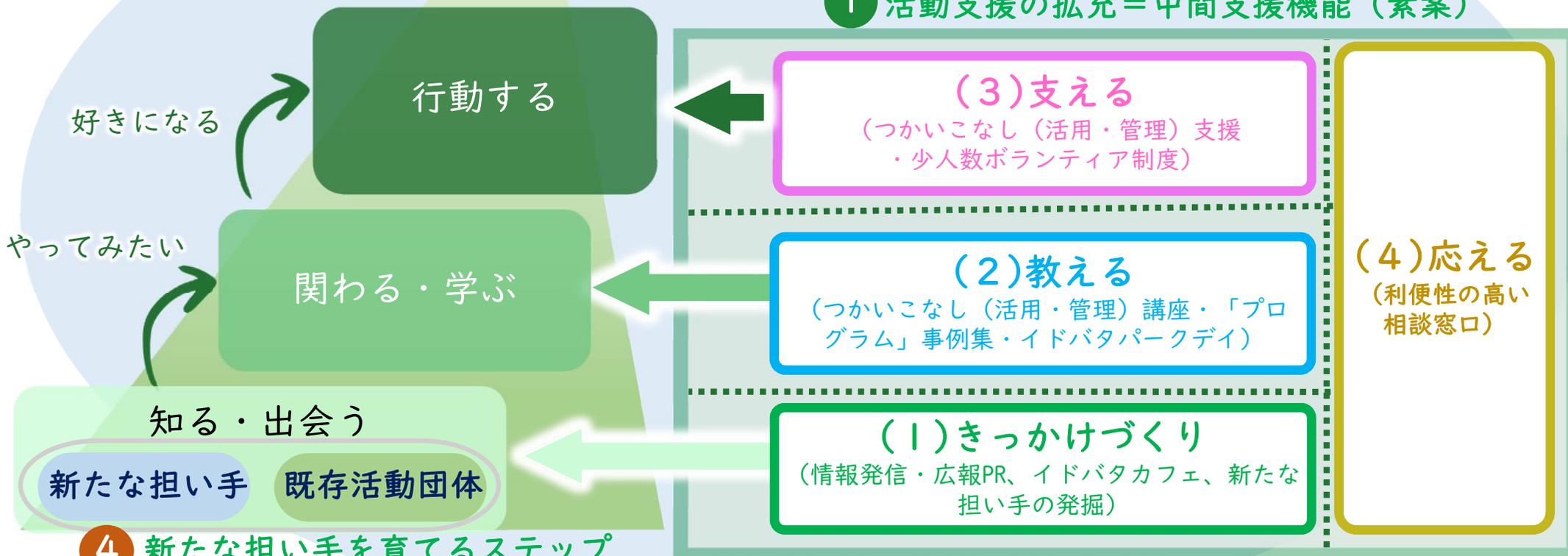
実証実験において、持続的な活動につながった事例の支援内容を参考に新たな担い手が公園で活動するまでのステップを整理し、既存の取組も含めた中間支援機能（素案）により、ステップごとに適切に支援することで誰もが公園でいきいき活躍できる「新たな担い手を育てる仕組み」づくりを行います。

「新たな担い手を育てる仕組み」の全体像

みんなが気持ちよくいきいき過ごせる公園へ

- ・市民が公園緑地を持続的に管理している
- ・市民が公園緑地を使いこなしている

1 活動支援の拡充 = 中間支援機能（素案）



4 新たな担い手を育てるステップ

2 プログラムづくりと仕組みづくり,

3 制度やルールの見直し

## (1) きっかけづくり

既存の取組と実証実験による本取組において、既存の取組に加えて実施した「地域の活動団体が集まる会議への出席」、「地域の様々な主体を集めたワークショップ」、「SNSを介した人材ネットワークづくり」、「イドバタカフェ」等や既存の取組も踏まえ、これからの「(1)きっかけづくり」の取組を整理していきます。

### 主な既存の取組内容

主な対象：既存の地縁団体等

情報発信：紙媒体を基本とし、行政窓口等での配架

これまでの取組	対象者	内容	実施者
合同連絡会議	愛護会・管理運営協議会会員	各団体の活動報告や制度の説明等	市
緑のボランティア通信	既存活動団体等を中心	紙媒体による活動団体の紹介等	公園緑地協会
・緑の活動団体交流サロン ・交流事業	緑の活動団体	団体間で情報を交換し、課題解決などを図る	公園緑地協会
チャレンジボランティア体験学習	学生	緑のボランティア等の体験学習	公園緑地協会

### 実証実験の内容

主な対象：周辺住民、地域で活動する団体、企業等

情報発信：地域で活動する団体への周知、SNS、チラシの各戸配布等

新たな取組	対象者	内容	実施者
活動団体探し	地域で活動する団体等	地域の活動団体が集まる会議への出席	市・委託
ワークショップ	地域で活動する団体、企業等	公園でしたいを実現する	市・委託
SNSを介した人材ネットワークづくり	子育て世代やまちなかで活躍する人材等	SNS等を活用したイベント内容の周知・担い手探し	市・委託
イドバタカフェ	近隣住民・公園利用者・地域で活動する団体等	市民からの意見の聴取と取り組みの周知・公園活動の体験	市・委託

### これからの取組イメージ

主な対象：すべての個人・団体・企業

情報発信：地域で活動する団体への周知、SNS、紙媒体

支援内容	対象者
交流会	緑を舞台に活動する団体等
情報発信 (紙・HP・SNS等)	市民 (既存活動団体含む)
担い手探し	地域で活動する団体等
SNSなどによるネットワークづくり	緑に関心のある市民
公園での意見交換 (イドバタカフェ)	近隣住民・公園利用者・地域で活動する団体等



既存の取組と実証実験による本取組を踏まえ、これからの取組を整理

## (2) 教える

既存の取組と実証実験による本取組において、既存の取組に加えて実施した「イドバタパークデイ」や実証実験を踏まえて作成したプログラム集を活用し、公園使いこなしカフェの開催等を実施し、これからの「(2)教える」の取組を整理していきます。

### 主な既存の取組内容

主な対象：定年退職後や子育てを終えたシニア世代等  
開催日：平日の日中に開催 内容：里山・剪定活動・花壇づくり

これまでの取組	対象者	内容	実施者
里山ボランティア育成講座	興味のある個人・企業	里山の維持管理に係る技術講習（座学+実地）	協会※
花壇ボランティア育成講座	興味のある個人	花壇に係る講習（座学+実地）	協会※
緑化推進リーダー育成講座（花と緑のまちづくり講座）	興味のある個人	自主的な緑化推進のリーダー育成	協会※
かわさき街中緑づくり	興味のある個人	公園の樹木の手入れなどを実践	協会※

### 実証実験の内容 ※協会…公益財団法人川崎市公園緑地協会の略

主な対象：地域の活動団体・子育て世代等  
開催日：休日等に開催  
内容：「市民のしたい」をプログラム化、清掃・塗装等の保全活動、公園の使い方講習

新たな取組	対象者	内容	実施者
「ゆるっとまるっとパーク大作戦」を通じたプログラム集づくり	大師公園使いたい人・団体	多様な主体のしたいを実現し、 <u>プログラム集</u> としてとりまとめ	地域の多様な団体
イドバタパークデイ	近隣住民等	清掃・塗装・生き物観察等の公園活動を体験	市・委託
公園使いこなしカフェ	フェア来場者等	「 <u>スターターブック</u> を使った公園の基礎知識・できること（活用より）・実践のコツ等	市・委託

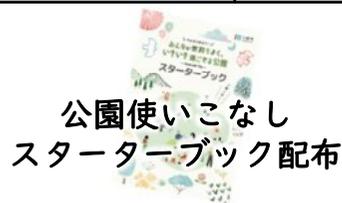
### これからの取組イメージ

主な対象：すべての個人・団体・企業  
開催日：休日も含め開催  
内容：清掃・塗装等の保全活動、公園の使い方講習

支援内容	対象者
ボランティア育成講座	興味のある個人・企業
「したい」が学べる講座	団体（子ども食堂・子育て支援）
	小学校・中学生・高校・大学生
	企業
やってみたい公園活動を体験（イドバタパークデイ）	近隣住民等



既存の取組と実証実験による本取組を踏まえ、これからの取組を整理



### (3)支える

既存の取組と実証実験による本取組において、既存の取組に加えて実施した「使いこなし支援」や「少人数ボランティア制度」も踏まえ、これからの「(3)支える」の取組を整理していきます。

#### 主な既存の取組内容

主な対象：地縁団体

支援内容：技術指導・保全や花壇づくりへの助成金等

これまでの取組	対象者	内容	実施者
愛護会・管理運営協議会	地縁団体を中心	報奨金の交付	市
剪定講習会	愛護会・管理運営協議会	剪定技術の現地指導	協会※
緑の活動団体	公共空地等で緑化活動を行う人	助成金の交付	協会※
出前講座	公園で活動する緑の活動団体	技術の現地指導・助言	協会※
緑の人材バンク登録	各種講座受講者	各種講座受講者を育成・登録し、イベント講師や花と緑の相談員として活動支援	協会※

#### 実証実験の内容 ※協会…公益財団法人川崎市公園緑地協会の略

主な対象：公園で活動を始めたい人

支援内容：保全と利活用を合わせた活動の支援

新たな取組	対象者	内容	実施者
使いこなし支援	公園で活動を始めたい人	チラシの作成	市・委託
		イベント実施時の相談・調整	市・委託
		活動情報を掲示するお知らせ板づくり	市・委託
		チリトリ、ほうき等の貸与	市・委託
少人数ボランティア制度	4人以下で活動したい人	気のあう仲間による愛護活動を認める	市・委託

#### これからの取組イメージ

主な対象：地縁団体、公園で活動をしたい人等

支援内容：保全に加え、保全と利活用を合わせた活動の支援

項目	対象者
ボランティア制度	愛護会・管理運営協議会
	公共空地等で緑化活動を行う人
	少人数ボランティア
各種活動サポート	公園で活動を始めたい人



既存の取組と実証実験による本取組を踏まえ、これからの取組を整理

少人数ボランティア：好きなタイミングで気の合う仲間と、公園で素敵な活動！

- Point1** マイペースに活動できる！  
登録は簡単！親子でも少人数でも始められます。相談窓口との連絡は、LINEで行えます。
- Point2** 活動グッズがあります。  
活動の証として、オリジナル腕章などを貸し出します。相談に応じて、活動サポートも行います。
- Point3** もしものときも安心！  
ケガなどに備えて、ボランティア保険に加入できます。安心して活動いただけます。

きめ細やかに支援、安心して公園活動へデビュー！



## (4) 応える

既存の取組と実証実験による本取組において、既存の取組に加えて、既に活用している「LINE オープンチャット」や11月から試験的に始めた「LINEによる相談受付」などの状況を踏まえ、これからの「(4)応える」の取組を整理していきます。

### 主な既存の取組内容

窓口	対象者	対応方法	内容
各区役所道路公園センター	地縁団体を中心	電話・FAX・対面・現地	愛護会等の活動報告等
協会※	緑の活動団体等	電話・FAX・対面・現地	技術講習会の依頼等

※協会…公益財団法人川崎市公園緑地協会の略

### 実証実験の内容

窓口	対象者	対応方法	内容
建設緑政局 (委託)	公園で活動したい人(個人・地域の活動団体・高校生等)	チャット・WEB会議等	イベント実施に向けた事前相談・打ち合わせ等
建設緑政局 (委託)	公園で活動したい人	チャット、メール、対面	公園でしたいことの相談等

**SNSによる相談・予約が可能**



**利便性の高い相談窓口を設置**



### これからの取組イメージ

相談の手段
対面窓口
電話/FAX
メール
ICT窓口 (チャット・WEB会議等)



既存の取組と実証実験による本取組を踏まえ、これからの取組を整理

**気軽に相談できることにより、公園での活動を一步前に！**

## 6 新たな担い手を育てる仕組みづくりに向けた実証実験の継続

今年度の実証実験で見えてきた新たな担い手を育てる仕組みづくりに向けて「地域に根差した団体」を対象に、中間支援機能（素案）をもとに支援し、団体毎に有効な「(1)きっかけづくり」「(2)教える」「(3)支える」「(4)応える」等の新たな担い手に必要な支援内容を検討するため、実証実験を継続します。

●実証実験の目的：新たな担い手候補に合わせた中間支援機能の支援内容の検討

●取組内容：①意見交換 ②活動内容の検討・調整 ③広報 ④実施 ⑤ふりかえり・今後の考察

現時点の候補

検証項目及び現在の調整状況

団体種別	団体名	対象区	検証項目			
			きっかけづくり	「教える」	「支える」	「応える」
児童養護施設	白山愛児園	麻生区	イドバタカフェ	活動場所の提供 プログラムの提案	イベント実施に伴う資 材や広報	チャット
小学校	平間小学校	中原区	小学校・PTA発意の公園 でのイベント相談	学習機会の提供	イベント実施に伴う手 続き支援や広報	メール、SNS
中学校	橘中学校	高津区	建設緑政局から教育委員 会へのヒアリング	学習機会の提供	個別に 調整	個別に 調整
高校（全日制）	市立川崎高校 ゼミ活動	川崎区	市建設緑政局HPの閲覧 （学習機会の場探し）	学習機会の提供	イベント実施に伴う内 容・手続き支援や広報	チャット、SNS
大学	専修大学	多摩区	審議会の教授のゼミ活動 の場探し	研究機会の提供	個別に 調整	個別に 調整
子育て支援団体	コトキュンか わさき	川崎区	区からの紹介	活動場所の提供	イベントの広報支援	個別に 調整

## 7 スケジュール

これからの100年に向けた、公園等における持続的な協働の取組を推進するためのグリーンコミュニティの形成を緑化フェアのレガシーとして、実証実験等を踏まえ、「みんなが気持ちよく、いきいき過ごせる公園」を実現してまいります。

